

木造住宅等の耐震化を支援します！

国見町

大丈夫？

あなたの家の

耐震性

必要なときは
地震に耐える

改修

まずは
地震に備えて

診断

昭和56年（1981年）5月以前に建てられた木造住宅が対象です
※昭和56年以降新築・増築・改築した建物は対象外です

補助

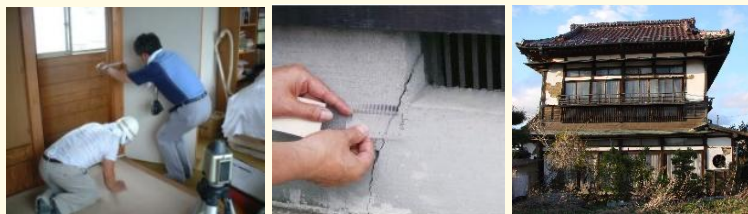
1

木造住宅の耐震診断

耐震診断 個人負担
+
補強計画

6千円

差額費用は
町が負担



※補助の申請から事業完了まで、半年から1年程度かかります。

補助

2

木造住宅の耐震改修

一般改修 最大 115万円補助
現地建替

簡易改修 最大 69万円補助
部分改修



※補助の申請から事業完了まで、半年から1年程度かかります。

補助

3

木造住宅のリフォーム工事

耐震化工事と併せて行う耐震化工事
以外のリフォーム工事

最大 20万円補助

補助

4

引越

耐震化工事に伴う他の住宅への引越
及び耐震化工事後の住宅への引越

最大 6万円補助

国見町木造住宅耐震化支援事業

お問い合わせ先： 建設課管理係 電話：024-585-2972

■耐震改修工事は過去に耐震診断を受けた方が対象となります。

■詳細は、左記のお問い合わせ先までご連絡ください。

国見町木造住宅耐震化支援事業の流れ

申込手続

耐震診断

耐震改修

【補助の対象】

昭和56年（1981年）5月以前に建築された木造住宅

建設課管理係窓口で、お申し込みください

耐震診断・補強設計

●概算工事費 ●補強内容

まずは建物の強さを診断してみましょう

地震に対する強度が不足していたら…

耐震改修の参考となる補強計画を提示します

住宅の補強工事が必要になったら…

個人負担
6千円

耐震改修は3段階から
選ぶことができます！

- ① 改修レベルを選んで生活しながら工事可能！
- ① 一般リフォームと同時に工事できる！
- ① 居間や居室だけの改修でも命を守れます！！

建替

耐震改修

対象工事費の80%かつ最大補助額まで

最大補助額
115万円

最大補助額
69万円

耐震化の目標

【現行の耐震基準（上部構造評点1.0以上）への適合】

上部構造評点とは？…

建物の耐震性能を評価する計算値です。

1.5以上＝倒壊しない 0.7～1.0＝倒壊の可能性あり
1.0～1.5＝一応倒壊しない 0.7未満＝倒壊の可能性が高い

解体

一般改修

簡易改修・部分改修

リフォーム工事 最大補助額 20万円
引越 最大補助額 6万円

新築

①一般改修

① 上部構造評点を1.0以上にします
目標レベル（倒壊しないレベル）
（税制上の優遇措置等も用意されています）

② 上部構造評点を0.7以上にします
目標手前。現行耐震基準は満足できません。

③から①に向かって
耐震性能が向上されます。
何より大切な命を守ることを優先します。

②簡易改修

③部分改修

③ 特定の部屋だけを補強します。
居間や寝室等をシェルター型で補強します。

現行の耐震基準(上部構造評点1.0以上)への適合

～住まいの安全・安心、地域の防災性が向上します～

補助

5

ブロック塀等の耐震改修・除却

改修・建替

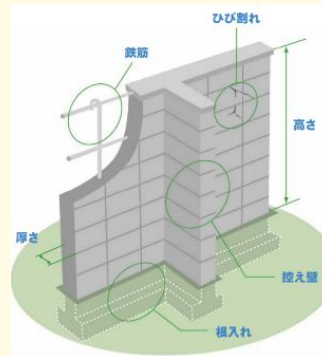
最大

12万5千円補助



ブロック塀の安全対策にも補助します！

まずは、自己点検をしてみませんか？



点検項目

- 塀は高すぎないか？
- 塀の厚さは十分か？
- 控え壁はあるか？
- 基礎はあるか？
- 塀は健全か？

出典：パンフレット「地震からわが家を守ろう」日本建築防災協会2013.1より